

◆当院は厚生労働大臣の定める基準に基づき診療を行う保険医療機関です。

◆明細書発行体制について

当院では個別の診療報酬の算定項目がわかる明細書を無料で発行しております。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、明細書を発行しております。明細書の発行を希望されない方は、会計窓口までお申し出ください

◆機能強化加算について

当院では、「かかりつけ医」機能を有する病院として機能強化加算を算定しており、以下の取り組みを行っております。

- ・受診されているほかの医療機関や処方されている医薬品を把握させていただくため、お薬手帳の確認やご質問をさせていただく場合があります。
- ・必要に応じて、専門医師や専門医療機関をご紹介します。
- ・健康診断の結果等の健康管理に係る相談に応じます。
- ・福祉・保健サービスに係る相談に応じます。
- ・診療時間外を含む、緊急時の対応方法等に係る情報提供を行います。

◆医療情報取得加算について

当院ではオンライン資格確認を行う体制を整備しております。

マイナ保険証を用いて受付された患者様につき、受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な情報を取得・活用して診療を行います。

◆医療 DX 推進体制整備加算について

当院ではオンライン請求、オンライン資格確認を行う体制を有しています。

医療 DX を通じ質の高い医療の提供に努めており、今後は電子処方箋や電子カルテ共有サービスの導入による医療の更なる良質化を目指します。

◆お薬の処方について（後発医薬品使用体制加算、バイオ後続品使用体制加算、一般名処方加算）

当院では厚生労働省の後発医薬品・バイオ後続品の使用推進の方針に則り、後発医薬品（ジェネリック医薬品）およびバイオ後続品（バイオシミラー）の使用に積極的に取り組んでおり、医薬品の供給が不足した場合に、医薬品の代替品の提供や用量・投与日数などの処方変更に関して適切な対応を行います。

また、院外処方箋発行時に、医薬品名ではなく成分名を記載する一般名処方を行っております。一般名処方により、特定の医薬品の供給が不足した場合にも、必要な医薬品が提供しやすくなります。

◆後発医薬品のある先発医薬品（長期収載品）の選定療養について

患者さまの希望により後発医薬品のある先発医薬品（長期収載品）を処方した場合に、後発医薬品（ジェネリック医薬品）との差額の4分の1に相当する金額を選定療養費（自己負担）として患者さまにご負担いただく制度です。

◆その他

- ・当院では感染対策委員会を設置し、感染発生状況の把握、抗菌薬の適正使用、感染防止対策など取り組み、院内感染の防止・対策を目的とした職員研修を行っております。
- ・当院では医療安全対策委員会を設置し、医療事故事例等の収集や、院内で発生した事故の原因分析を行い、より安全で安心な医療を提供するための職員研修を行っております。
- ・当院では個人の権利・利益を守るため個人情報保護に関する方針を定め、個人情報を適切に取り扱うべく取り組んでおります。

- ・当院では、医療従事者の負担軽減および処遇改善に資するため、医師と医療関係職における役割分担、医療関係職と事務職員における役割分担などに取り組んでおります。
- ・当院は、建物の内外を問わず、敷地内全面禁煙となっております。皆様のご協力をお願いいたします。

◆医科点数表第2章第10部手術の通則5および6に掲げる手術（2024年1月～12月）

区分1に分類される手術	手術の件数
頭蓋内腫瘍摘出術等	0
黄斑下手術等	0
鼓室形成手術等	0
肺悪性腫瘍手術等	0
経皮的カテーテル心筋焼灼術	0
区分2に分類される手術	手術の件数
靭帯断裂形成手術等	0
水頭症手術等	0
鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0
尿道形成手術等	0
角膜移植術	0
肝切除術等	0
子宮附属器悪性腫瘍手術等	0
区分3に分類される手術	手術の件数
上顎骨形成術等	0
上顎骨悪性腫瘍手術等	0
バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0
母指化手術等	0
内反足手術等	0
食道切除再建術等	0
同種死体腎移植術等	0
区分4に分類される手術	手術の件数
胸腔鏡または腹腔鏡を用いる手術	0
その他の区分に分類される手術	手術の件数
人工関節置換術	0
乳児外科施設基準対象手術	0
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	0
冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないものを含む。）及び体外循環を要する手術	0
経皮的冠動脈形成術	0
急性心筋梗塞に対するもの	0
不安定狭心症に対するもの	0
その他のもの	0
経皮的冠動脈粥腫切除術	0
経皮的冠動脈ステント留置術	0
急性心筋梗塞に対するもの	0
不安定狭心症に対するもの	0
その他のもの	0

